

## 会員拡大委員会

交流推進理事 今井 遼

### 【運営方針】

現在のこだま青年会議所ではコミュニケーションを求める人が少なく感じます。インターネットネットワークでの情報の共有で満たされてしまい、お互い顔を見ながら話す機会が少なくなっています。メンバー同士が本当の意味での信頼関係を築くためには歴の長い短い関係なくお互い顔を見ながら会話をし、相手の話や仕草を見てコミュニケーションし合える場は必要です。私はこだま青年会議所に入会してから約1年間活動していく中で様々な人に出会い、自分が知らない貴重な話や、知識を得ることが出来ました。これはまさに参加しないと得られないこと

5

10

15

です。楽しさとは与えて思うことではなく自ら動き思うものです。こだま青年会議所という学び舎で貴重な時間を共有している仲間を楽しんでもらうため、メンバーに積極的に声掛けを行い交流の場に参加してもらいます。本年度は会員相互のコミュニケーションを深める場を構築します。各委員会にスポットを当てつつ新入会員にも積極的に参加してもらい交流委員会を開催いたします。また新入会員の歓迎する設えを例会後の懇親会の場を借り行います。新入会員は

事業の目的もわからず何のために何をやっているのかわからない状態です。積極的に事業へ参加してもらうために、こだま青年会議所に携わるメンバーの顔や名前を知ってもらい、疑問に思っているところなど意見を聞き答えられる場を構築します。

8月例会ではメンバーが参加しやすい休日の昼間の時間に交流例会を開催いたします。参加メンバー全員で酒造りに挑戦していただき、普段体験できないことを全員の力で順序立てて

20

行うことで、1つのことに全員で取り組むことができ、1つの目標に向かって作業を行うことで友情が育み自然と笑顔になり、参加する事が楽しいとメンバーの心に強く印象付けられると確信いたします。8月例会で造った酒を1年の最後にメンバーに振舞います。メンバー全員で造り上

げた酒で1年間の思い出を肴に飲んでもらい、笑って1年間楽しかったと心から讃え合える時間を作ることが出来ます。そのことによって次年度の糧となれるような事業構築を行います。

- 25 1年間を通じ、事業に対する情熱や情報を発信してもらい共有することで刺激し合い、お互いを高め合うことで、12月の終わりにこの交流事業に参加してよかったとメンバーに言ってもらえるような交流事業を行ってまいります。1年間どうぞよろしくお願い致します。

#### 【運営計画】

1 8月例会の開催

- 30 2 二か月に一回の交流委員会

3 新入会員を歓迎する設え

4 例会後の懇親会の設え

#### 【事業予算】

¥8,0000-